



# 2026年7月17日の電力需給

## 全国

△ 全国合計需要ピーク  
**14,632万kW**  
14時、146,320 MW（10  
エリア同時刻合計）

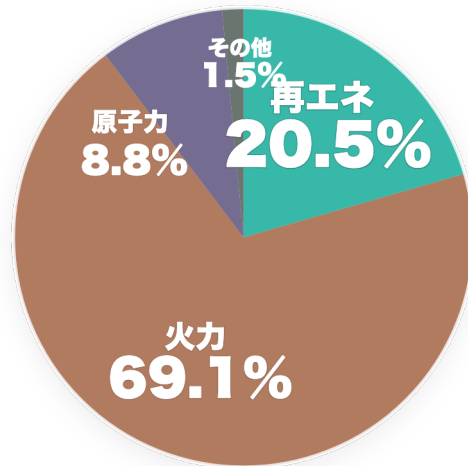
≈ 風力ピーク  
**94万kW**  
23時30分、945 MW

↔ 最大受電エリア  
**東京**  
86.2 GWh

☀ 太陽光ピーク  
**3,579万kW**  
11時30分、35,792  
MW（自家消費分除く）

◇ 再エネ最大需要  
比  
**33.6%**  
12時、需要に対する割合

↔ 最大送電エリア  
**東北**  
61.1 GWh



## 概況

### 再エネ比率トップ

**北海道 46.7%**  
44.4 GWh

### 揚水・蓄電の充電

**52.9 GWh**  
発電構成比には含めない

### 出力抑制量

**0.0 GWh**  
最大: 北海道 0.0 GWh

### 日中の特徴

**太陽光と夕方需要の時間差**  
多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、11:00に4,770万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで46.7%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

| 項目           | 値         | 補足                 |
|--------------|-----------|--------------------|
| 再エネ発電<br>量比率 | 20.5%     | 発電電力量ベース           |
| 再エネ発電<br>量   | 597 GWh   | 太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱 |
| 総発電電力<br>量   | 2,907 GWh | 発電構成比の分母           |
| 再エネ最大<br>需要比 | 33.6%     | 12時                |
| 出力抑制量        | 0.0 GWh   | 最大: 北海道            |
| 揚水・蓄電<br>の充電 | 52.9 GWh  | 発電構成比には含めない        |

| エリア | 再エネ比率 | 再エネ発電量<br>(GWh) | 出力抑制<br>(GWh) | 連系線・<br>その他<br>(GWh) |
|-----|-------|-----------------|---------------|----------------------|
| 北海道 | 46.7% | 44.4            | 0.0           | 送電 9.1               |
| 東北  | 27.0% | 81.0            | 0.0           | 送電 61.1              |
| 東京  | 10.5% | 90.5            | 0.0           | 受電 86.2              |
| 中部  | 28.1% | 112             | 0.0           | 受電 54.8              |
| 北陸  | 31.6% | 26.7            | 0.0           | 受電 1.5               |
| 関西  | 16.4% | 77.1            | 0.0           | 受電 35.5              |
| 中国  | 26.3% | 52.6            | 0.0           | 送電 5.7               |
| 四国  | 25.4% | 34.6            | 0.0           | 送電 49.3              |
| 九州  | 22.5% | 74.9            | 0.0           | 送電 32.5              |
| 沖縄  | 10.8% | 3.4             | 0.0           | —                    |



2026年7月17日の供給実績

## 北海道エリア

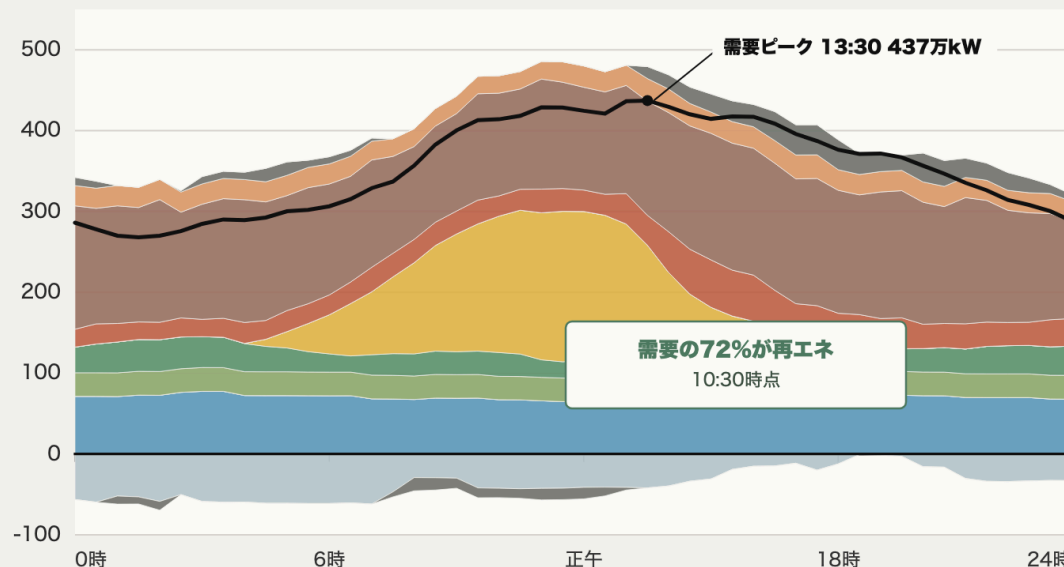
再エネ

44.4GWh

(発電電力量ベース46.7%)

### 北海道エリア 2026年7月17日の供給実績（残余需要方式）

万kW



#### 発電構成比

総発電電力量: 95.0GWh  
(950万kWh)

| 再エネ           | 44.4GWh (46.7%) |
|---------------|-----------------|
| 太陽光           | 13.3GWh (14.0%) |
| 水力            | 17.4GWh (18.3%) |
| 風力            | 6.8GWh (7.1%)   |
| バイオマス         | 7.0GWh (7.4%)   |
| 地熱            | 0.0GWh (0.0%)   |
| LNG火力         | 7.6GWh (8.0%)   |
| 石炭火力          | 33.9GWh (35.7%) |
| 石油等火力         | 6.0GWh (6.3%)   |
| 原子力           | 0.0GWh (0.0%)   |
| 揚水・蓄電         | 3.1GWh (3.3%)   |
| 以下は発電構成に含まれない |                 |
| 揚水・蓄電の充電      |                 |
| 連系線受電・送電・その他  |                 |

出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

95.0GWh

需要ピーク

13:30、437万kW

連系線・その他

9.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.9GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

北海道は、太陽光ピーク186万kW、風力ピーク40万kWで、時間別の再エネ最大需要比は72.1%だった。



2026年7月17日の供給実績

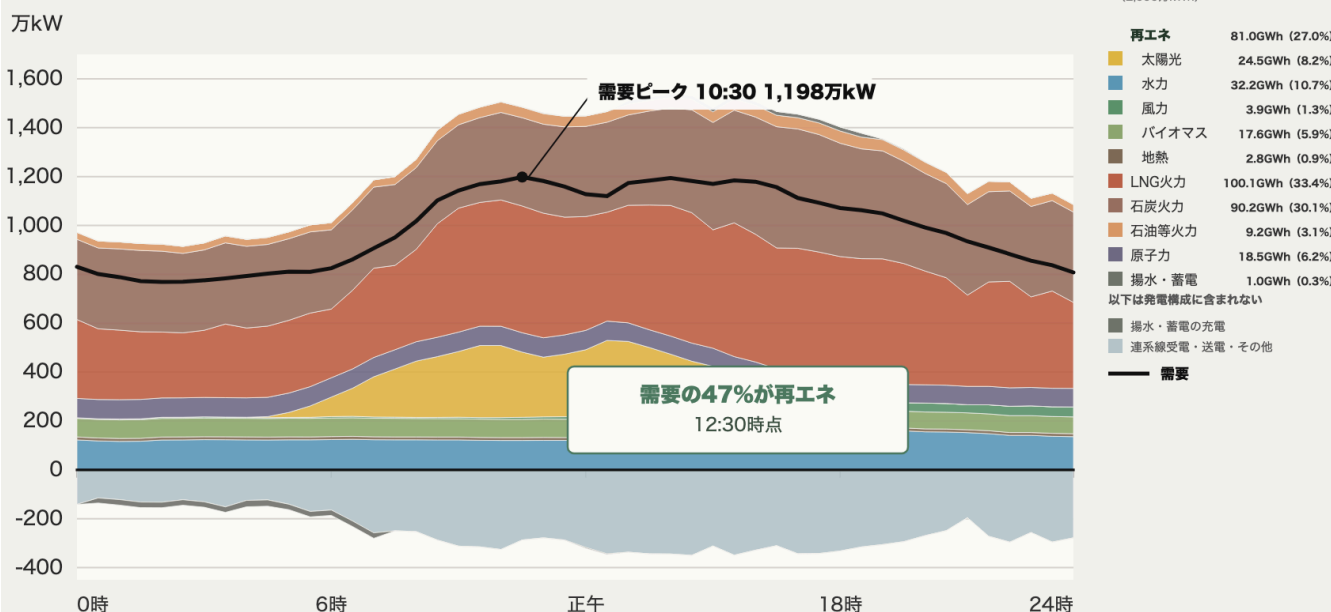
## 東北エリア

再エネ

81.0GWh

(発電電力量ベース27.0%)

### 東北エリア 2026年7月17日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

299.9GWh

需要ピーク

10:30、1,198万kW

連系線・その他

61.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.6GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

東北は、太陽光ピーク309万kW、風力ピーク41万kWで、時間別の再エネ最大需要比は47.3%だった。



2026年7月17日の供給実績

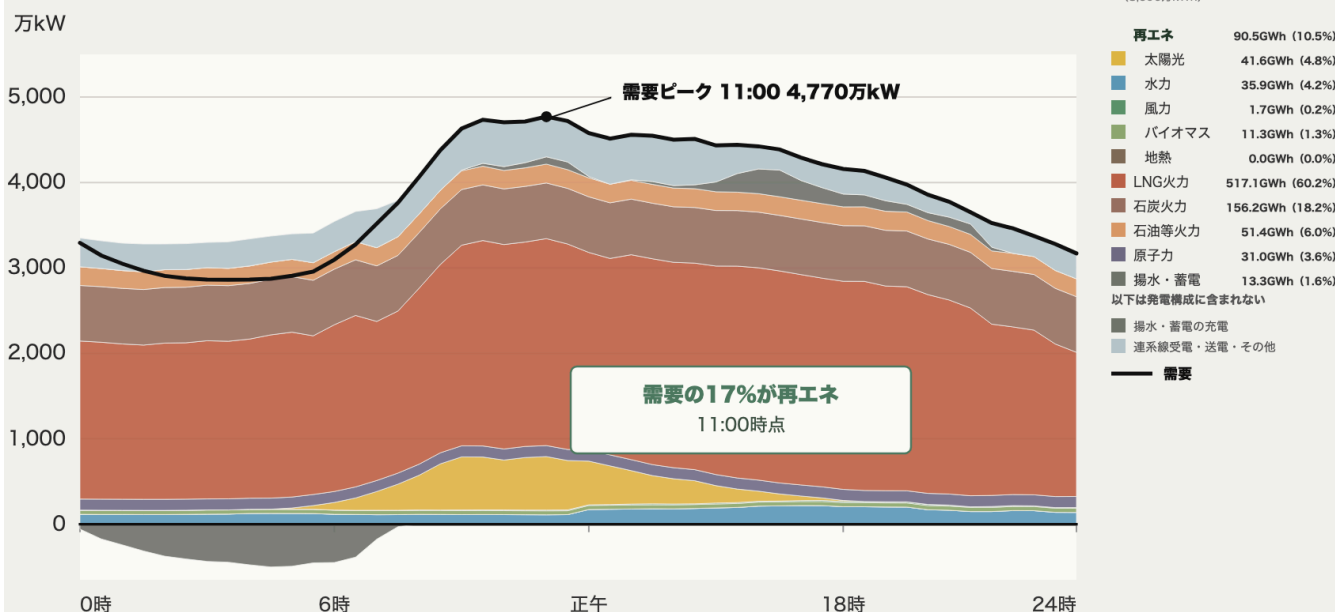
## 東京エリア

再エネ

90.5GWh

(発電電力量ベース10.5%)

### 東京エリア 2026年7月17日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

859.6GWh

需要ピーク

11:00、4,770万kW

連系線・その他

86.2GWhの受電

揚水・蓄電の充電

26.9GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

東京は、太陽光ピーク625万kW、風力ピーク13万kWで、時間別の再エネ最大需要比は17.0%だった。



2026年7月17日の供給実績

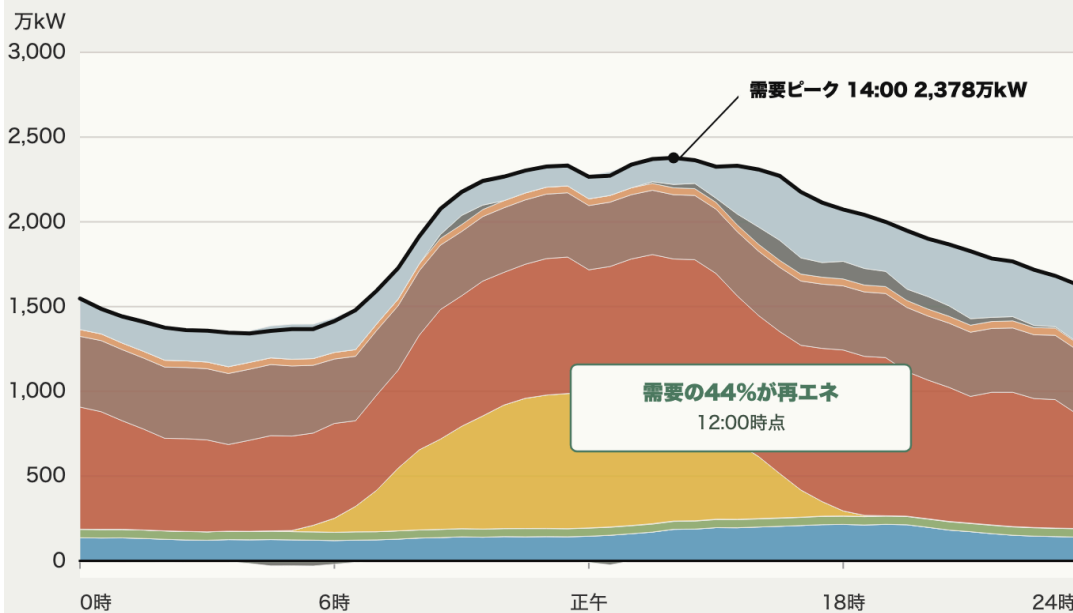
## 中部エリア

再エネ

111.8GWh

(発電電力量ベース28.1%)

### 中部エリア 2026年7月17日の供給実績（残余需要方式）



#### 発電構成比

総発電電力量: 398GWh  
(3,981万kWh)

| 再エネ           | 111.8GWh (28.1%) |
|---------------|------------------|
| 太陽光           | 62.3GWh (15.6%)  |
| 水力            | 37.6GWh (9.4%)   |
| 風力            | 0.3GWh (0.1%)    |
| バイオマス         | 11.6GWh (2.9%)   |
| 地熱            | 0.0GWh (0.0%)    |
| LNG火力         | 176.9GWh (44.4%) |
| 石炭火力          | 93.3GWh (23.4%)  |
| 石油等火力         | 9.7GWh (2.4%)    |
| 原子力           | 0.0GWh (0.0%)    |
| 揚水・蓄電         | 6.3GWh (1.6%)    |
| 以下は発電構成に含まれない |                  |
| 揚水・蓄電の充電      |                  |
| 連系線受電・送電・その他  |                  |

出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

398.1GWh

需要ピーク

14:00、2,378万kW

連系線・その他

54.8GWhの受電

揚水・蓄電の充電

1.0GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

中部は、太陽光ピーク797万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は43.7%だった。



2026年7月17日の供給実績

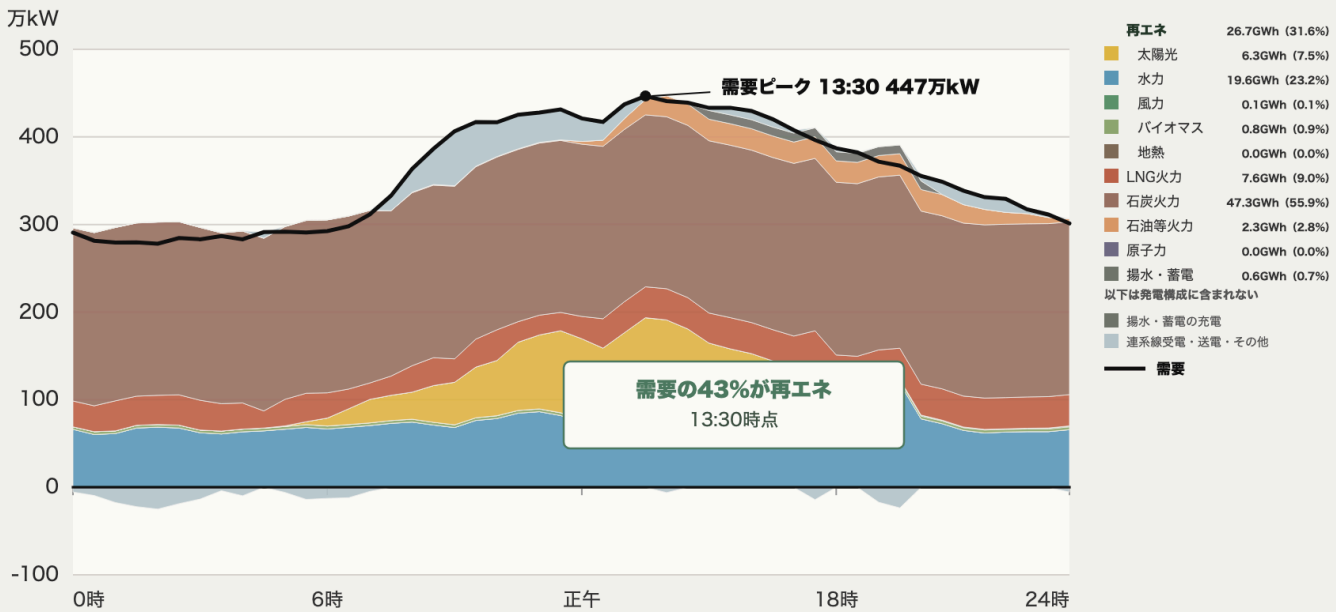
## 北陸エリア

再エネ

26.7GWh

(発電電力量ベース31.6%)

### 北陸エリア 2026年7月17日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

84.5GWh

需要ピーク

13:30、447万kW

連系線・その他

2.7GWhの受電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

北陸は、太陽光ピーク94万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は43.3%だった。



2026年7月17日の供給実績

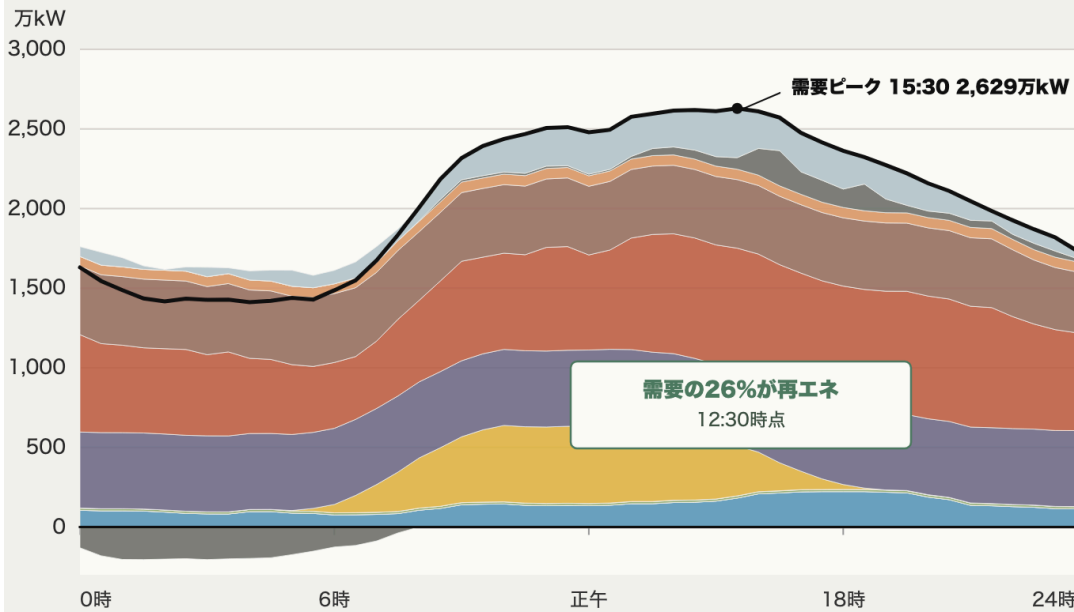
## 関西エリア

再エネ

77.1GWh

(発電電力量ベース16.4%)

### 関西エリア 2026年7月17日の供給実績（残余需要方式）



#### 発電構成比

総発電電力量: 470GWh

(4,696万kWh)

| 再エネ           | 77.1GWh (16.4%)  |
|---------------|------------------|
| 太陽光           | 40.9GWh (8.7%)   |
| 水力            | 32.9GWh (7.0%)   |
| 風力            | 0.1GWh (0.0%)    |
| バイオマス         | 3.1GWh (0.7%)    |
| 地熱            | 0.0GWh (0.0%)    |
| LNG火力         | 150.9GWh (32.1%) |
| 石炭火力          | 102.7GWh (21.9%) |
| 石油等火力         | 15.3GWh (3.3%)   |
| 原子力           | 114.5GWh (24.4%) |
| 揚水・蓄電         | 9.1GWh (1.9%)    |
| 以下は発電構成に含まれない |                  |
| 揚水・蓄電の充電      |                  |
| 連系線受電・送電・その他  |                  |

出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

469.6GWh

需要ピーク

15:30、2,629万kW

連系線・その他

35.5GWhの受電

揚水・蓄電の充電

13.0GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

関西は、太陽光ピーク488万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は26.2%だった。





2026年7月17日の供給実績

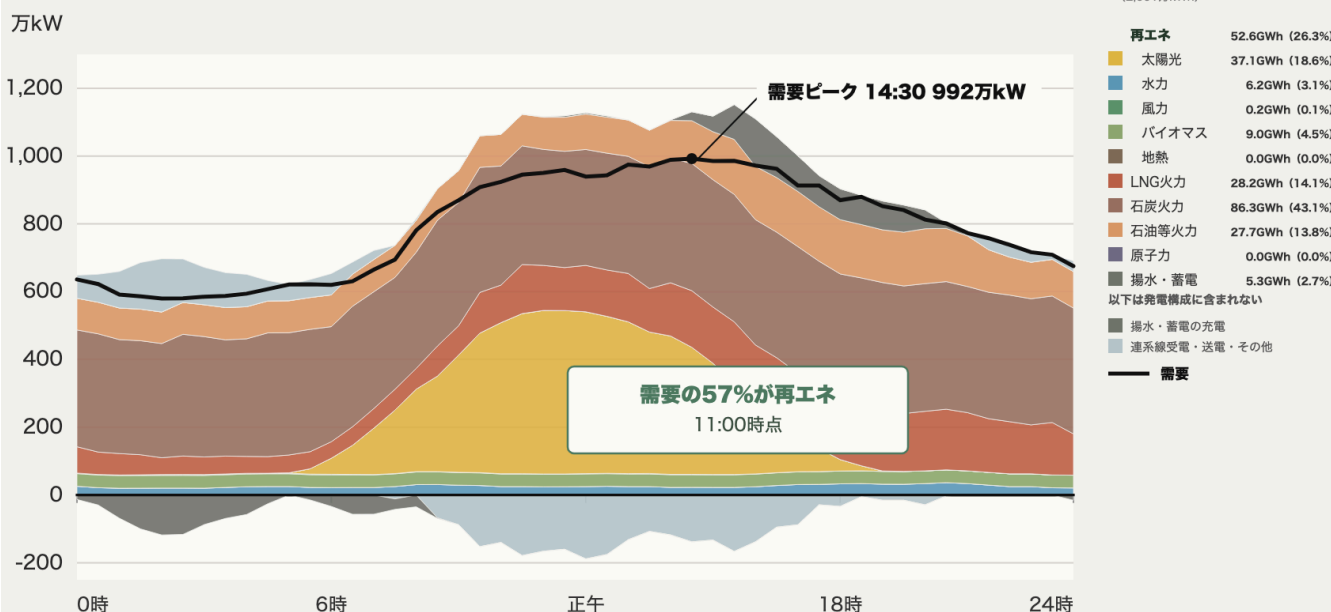
## 中国エリア

再エネ

52.6GWh

(発電電力量ベース26.3%)

### 中国エリア 2026年7月17日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

200.1GWh

需要ピーク

14:30、992万kW

連系線・その他

12.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電

4.6GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

中国は、太陽光ピーク482万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は57.6%だった。



2026年7月17日の供給実績

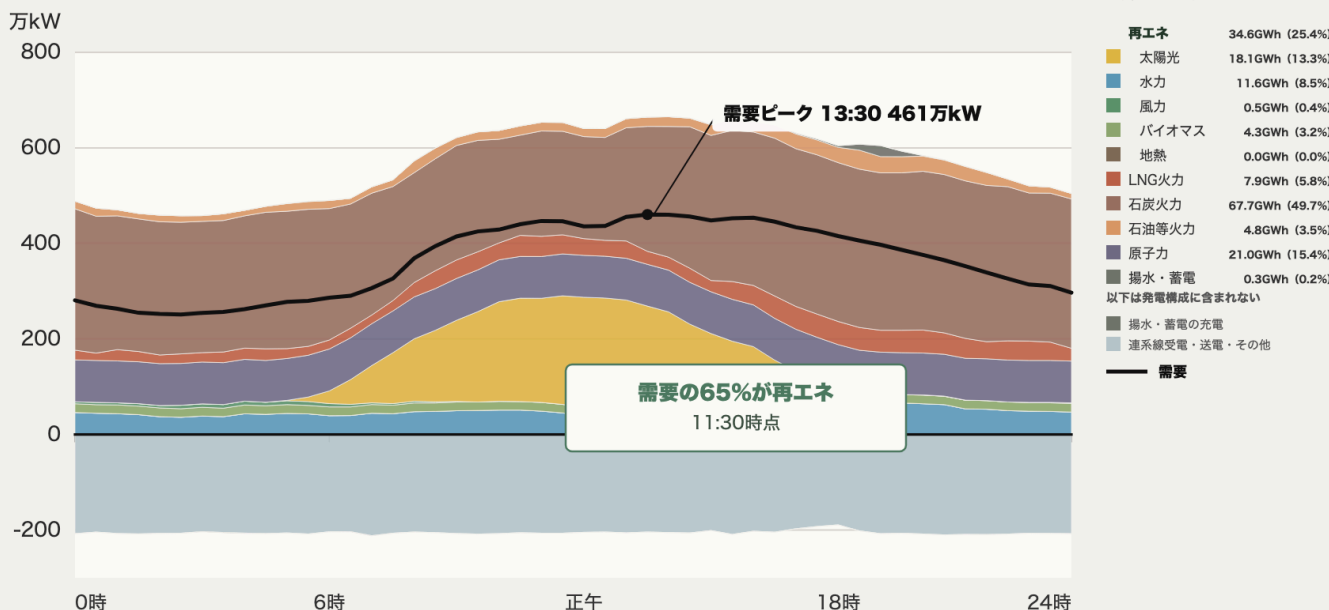
## 四国エリア

再エネ

34.6GWh

(発電電力量ベース25.4%)

### 四国エリア 2026年7月17日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

136.3GWh

需要ピーク

13:30、461万kW

連系線・その他

49.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

四国は、太陽光ピーク231万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は65.9%だった。



2026年7月17日の供給実績

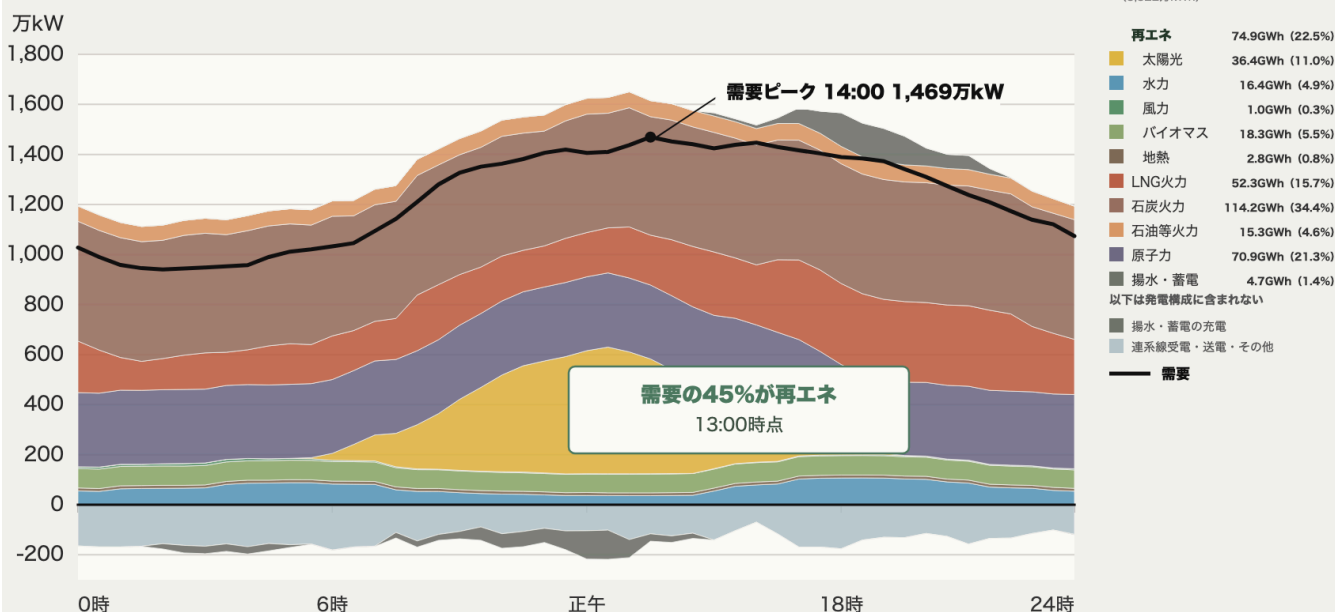
## 九州エリア

再エネ

74.9GWh

(発電電力量ベース22.5%)

### 九州エリア 2026年7月17日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

332.2GWh

需要ピーク

14:00、1,469万kW

連系線・その他

32.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電

4.8GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

九州は、太陽光ピーク506万kW、風力ピーク10万kWで、時間別の再エネ最大需要比は44.7%だった。



2026年7月17日の供給実績

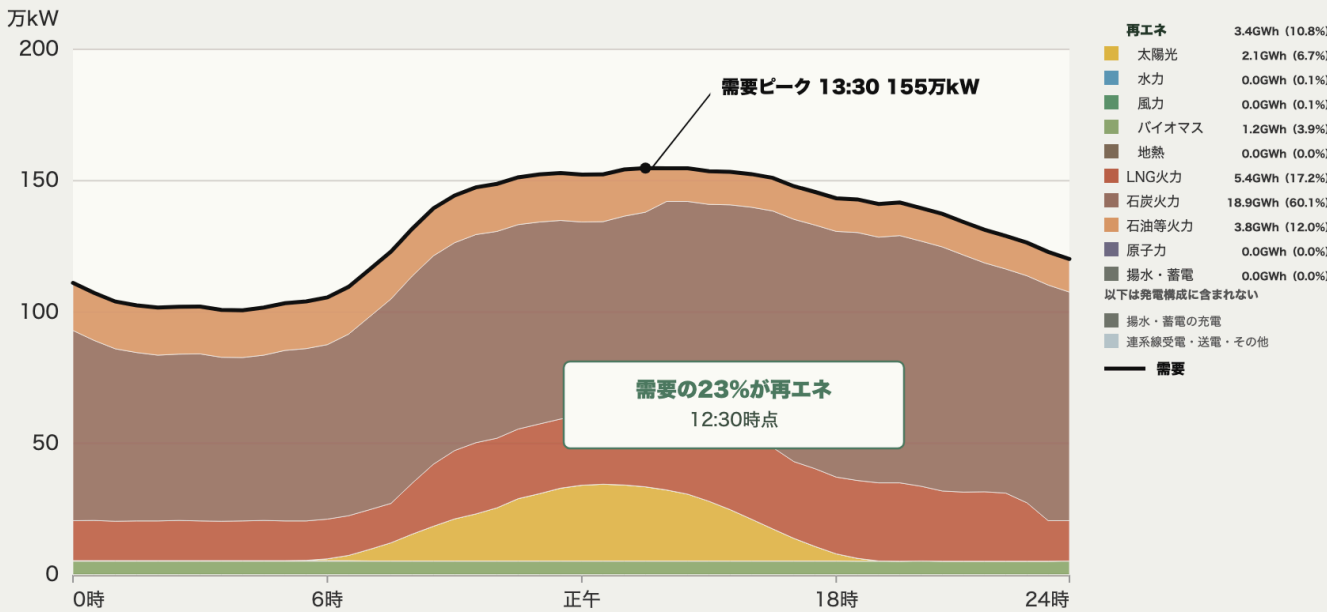
## 沖縄エリア

再エネ

3.4GWh

(発電電力量ベース10.8%)

### 沖縄エリア 2026年7月17日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

31.5GWh

需要ピーク

13:30、155万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

沖縄は、太陽光ピーク29万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は22.6%だった。